4月11日(月)受渡分 各社提出データ

(単位:GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1)=a-b-c	1.2	12.1	7.6	10.0	156.5	4.8	28.0	22.3	5.9	10.7
売り入札総量 a	5.9	36.7	28.4	52.8	156.5	34.4	75.2	22.5	16.4	97.6
GB高値買い入札量 b	3.3	7.7	16.4	33.0	0.0	9.6	45.6	0.0	3.0	70.9
間接オークション等売り入札量(※2)c	1.5	16.9	4.4	9.8	0.0	20.0	1.6	0.1	7.5	16.0
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い)=a-b-c	6.1	23.9	2.2	23.7	57.4	0.0	22.7	0.4	2.0	0.3
買い約定量 a	10.4	51.5	28.0	59.1	57.4	20.4	107.9	20.0	14.2	85.5
GB買い約定量 b	3.3	13.4	21.4	33.6	0.0	9.8	73.6	1.9	3.0	81.6
間接オークション買い約定量 c	1.0	14.1	4.4	1.8	0.0	10.6	11.5	17.7	9.2	3.6
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	112.3	220.5	631.2	323.9	807.7	111.0	366.8	191.9	99.2	253.0
出力停止等	87.4	253.0	41.0	0.0	751.8	84.1	290.6	123.2	28.1	144.1
④自社小売需要等=a+b+c	66.6	198.7	534.3	290.0	615.2	89.6	299.7	137.1	69.8	218.6
需要見込み(自社小売分) a	60.4	170.8	436.5	268.6	0.0	76.6	253.8	120.6	61.0	186.6
需要見込み(他社卸分) b	6.1	26.9	97.6	21.4	615.2	13.0	45.5	9.7	8.8	26.6
需要(揚水動力等)c	0.2	1.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	6.8	0.0	5.4
⑤出力制約	44.5	9.3	86.5	21.2	36.0	16.6	36.6	31.8	23.6	21.8
⑥予備力	0.0	0.4	2.8	2.7	0.0	0.0	2.5	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率)= ③-④-⑤-⑥	1.2	12.1	7.6	10.0	156.5	4.8	28.0	21.8	5.2	10.8
⑧入札可能量と売り入札量の差=⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.6	-0.6	0.1
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	60.36	170.82	436.46	268.64	- (対象外)	76.61	253.83	120.63	61.00	186.60
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	60.36	170.79	439.42	268.59	-(対象外)	76.43	253.82	120.61	61.00	186.95
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	60.88	170.41	434.84	265.92	- (対象外)	75.01	253.82	119.69	61.06	185.65
需要実績(自社小売分 速報値) D	61.43	168.14	446.03	263.09	- (対象外)	73.98	251.11	121.08	60.56	180.51
乖離率(%) スポット時点見込み⇔実績(速報値) =(A-D)/D	-1.7%	1.6%	-2.1%	2.1%	-(対象外)	3.6%	1.1%	-0.4%	0.7%	3.4%
乖離率(%) GC時点見込み⇔実績(速報値) =(C-D)/D	-0.9%	1.3%	-2.5%	1.1%	-(対象外)	1.4%	1.1%	-1.1%	0.8%	2.8%

^{※ 1}売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

(出典) 各社提出データより事務局作成

^{※2}間接オークション等売入札量:間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

^{※3}本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じうる。

^{※4}乖離率:需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

4月13日(水)受渡分 各社提出データ

(単位:GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1)=a-b-c	0.3	5.8	14.9	10.2	155.3	3.6	21.9	22.7	2.3	19.0
売り入札総量 a	5.2	30.7	31.6	52.8	155.3	34.5	76.4	23.0	15.4	97.6
GB高値買い入札量 b	3.5	8.7	12.2	32.8	0.0	10.8	53.0	0.0	5.0	62.6
間接オークション等売り入札量(※2)c	1.5	16.1	4.4	9.8	0.0	20.1	1.6	0.3	8.1	16.0
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い)=a-b-c	0.4	29.1	0.7	15.7	62.3	0.0	24.4	2.0	1.2	0.0
買い約定量 a	4.9	56.8	23.6	50.4	62.3	21.6	109.7	21.2	16.0	83.7
GB買い約定量 b	3.5	14.4	18.5	32.9	0.0	10.8	74.9	1.3	5.0	80.1
間接オークション買い約定量 c	1.0	13.3	4.4	1.8	0.0	10.9	10.4	17.9	9.8	3.6
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	114.5	215.0	637.0	323.0	817.8	111.6	365.5	190.0	100.2	263.1
出力停止等	87.4	253.0	43.6	0.0	741.2	84.5	290.4	123.9	24.3	144.0
④自社小売需要等=a+b+c	69.1	204.0	539.3	300.4	636.4	91.1	305.0	138.0	72.2	219.2
需要見込み(自社小売分) a	62.6	177.1	432.9	278.6	0.0	78.2	258.1	123.2	61.6	185.1
需要見込み(他社卸分) b	6.5	26.2	100.0	21.7	636.4	12.9	46.8	9.4	8.8	26.6
需要(揚水動力等)c	0.0	0.8	6.4	0.0	0.0	0.0	0.2	5.4	1.8	7.5
⑤出力制約	45.1	5.9	80.0	9.7	26.2	16.8	36.0	28.4	26.0	22.9
⑥予備力	0.0	-0.7	2.8	2.8	0.0	0.0	2.6	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率)= ③-④-⑤-⑥	0.3	5.8	14.9	10.2	155.3	3.6	21.9	22.4	1.4	19.0
⑧入札可能量と売り入札量の差=⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-0.8	0.1
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	62.56	177.05	432.94	278.64	- (対象外)	78.16	258.05	123.24	61.60	185.05
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	62.54	175.91	438.23	285.43	-(対象外)	78.97	261.67	122.94	61.60	185.05
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	62.72	174.17	436.04	284.06	-(対象外)	77.43	264.12	122.60	62.19	185.15
需要実績(自社小売分 速報値) D	64.84	172.52	457.41	284.31	-(対象外)	76.76	265.31	123.55	62.27	184.33
乖離率(%) スポット時点見込み⇔実績(速報値) =(A-D)/D	-3.5%	2.6%	-5.3%	-2.0%	-(対象外)	1.8%	-2.7%	-0.2%	-1.1%	0.4%
乖離率(%) GC時点見込み⇔実績(速報値) =(C-D)/D	-3.3%	1.0%	-4.7%	-0.1%	-(対象外)	0.9%	-0.4%	-0.8%	-0.1%	0.4%

^{※ 1}売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

(出典) 各社提出データより事務局作成

^{※2}間接オークション等売入札量:間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

^{※3}本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じうる。

^{※4}乖離率:需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

4月14日(木)受渡分 各社提出データ

(単位:GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1)=a-b-c	23.6	0.9	19.4	9.8	43.8	3.8	6.0	12.2	1.1	8.0
売り入札総量 a	29.2	31.1	35.2	52.3	43.8	34.4	78.0	12.6	15.5	97.6
GB高値買い入札量 b	4.2	13.5	11.3	32.7	0.0	10.6	70.5	0.0	6.1	73.6
間接オークション等売り入札量(※2)c	1.5	16.7	4.4	9.8	0.0	20.0	1.6	0.4	8.3	16.0
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い)=a-b-c	1.4	27.7	0.7	15.4	35.9	0.0	20.3	3.3	2.9	0.0
買い約定量 a	6.6	56.0	16.7	50.0	35.9	21.8	107.2	22.6	19.0	80.2
GB買い約定量 b	4.2	14.4	11.6	32.8	0.0	10.6	76.5	1.3	6.1	76.6
間接オークション買い約定量 c	1.0	13.9	4.4	1.8	0.0	11.2	10.4	18.0	9.9	3.6
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	117.9	208.6	694.8	334.8	827.2	109.1	341.1	176.0	94.6	250.4
出力停止等	87.3	253.0	36.3	0.0	732.0	88.0	307.8	120.5	24.3	143.9
④自社小売需要等=a+b+c	69.8	209.3	594.4	312.0	762.3	93.3	310.9	134.6	73.9	215.2
需要見込み(自社小売分) a	62.9	181.6	466.7	288.7	0.0	80.9	263.6	124.3	64.2	188.6
需要見込み(他社卸分) b	6.4	27.2	100.1	23.3	762.3	12.5	47.3	10.3	9.0	26.6
需要(揚水動力等)c	0.5	0.5	27.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0
⑤出力制約	24.6	2.5	77.9	10.1	21.1	12.0	21.5	28.3	22.0	25.2
⑥予備力	0.0	-4.1	3.0	2.9	0.0	0.0	2.6	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率)= ③-④-⑤-⑥	23.6	0.9	19.4	9.8	43.8	3.8	6.0	11.9	-1.9	8.1
⑧入札可能量と売り入札量の差=⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-3.0	0.0
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	62.94	181.56	466.67	288.72	- (対象外)	80.85	263.60	124.26	64.24	188.60
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	62.85	183.62	470.35	288.38	- (対象外)	80.96	263.60	123.86	64.46	189.00
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	64.05	184.47	467.45	284.97	- (対象外)	80.54	263.60	125.14	63.08	189.15
需要実績(自社小売分 速報値) D	64.71	186.31	464.97	280.66	- (対象外)	80.03	262.67	127.65	61.84	189.05
乖離率(%) スポット時点見込み⇔実績(速報値) =(A-D)/D	-2.7%	-2.6%	0.4%	2.9%	-(対象外)	1.0%	0.4%	-2.7%	3.9%	-0.2%
乖離率(%) GC時点見込み⇔実績(速報値) =(C-D)/D	-1.0%	-1.0%	0.5%	1.5%	-(対象外)	0.6%	0.4%	-2.0%	2.0%	0.1%

^{※ 1}売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

(出典)各社提出データより事務局作成

^{※2}間接オークション等売入札量:間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

^{※3}本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じうる。

^{※4}乖離率:需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

4月15日(金)受渡分 各社提出データ

(単位:GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1)=a-b-c	26.9	0.0	18.0	13.8	48.5	1.9	2.2	19.4	4.6	16.0
売り入札総量 a	34.5	30.6	33.9	56.3	48.5	33.4	77.9	19.7	16.9	97.6
GB高値買い入札量 b	6.1	14.4	11.5	32.7	0.0	12.5	74.1	0.0	4.0	65.6
間接オークション等売り入札量(※2)c	1.5	16.2	4.4	9.8	0.0	19.0	1.6	0.4	8.3	16.0
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い)=a-b-c	0.0	40.8	0.7	17.5	21.3	0.0	26.2	0.4	2.6	0.0
買い約定量 a	7.1	68.6	16.6	52.0	21.3	22.0	112.9	19.2	16.4	82.4
GB買い約定量 b	6.1	14.4	11.5	32.7	0.0	12.5	76.3	0.9	4.0	78.8
間接オークション買い約定量 c	1.0	13.4	4.4	1.8	0.0	9.4	10.4	17.9	9.8	3.6
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	118.3	193.4	718.0	341.3	853.8	109.9	332.7	184.8	97.4	262.8
出力停止等	87.4	266.7	42.3	0.0	705.7	88.4	319.5	118.8	25.0	149.9
④自社小売需要等=a+b+c	72.3	215.6	621.5	307.1	782.8	95.0	313.3	135.2	72.5	221.2
需要見込み(自社小売分) a	65.3	188.4	484.2	284.3	0.0	81.7	263.0	124.2	63.3	186.0
需要見込み(他社卸分) b	6.4	27.3	97.9	22.9	782.8	13.2	46.9	10.1	9.2	26.6
需要(揚水動力等)c	0.7	0.0	39.4	0.0	0.0	0.0	3.4	0.8	0.0	8.6
⑤出力制約	19.0	5.5	75.4	17.6	22.5	13.1	14.5	29.3	23.1	23.7
⑥予備力	0.0	-27.7	3.1	2.8	0.0	0.0	2.6	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率)= ③-④-⑤-⑥	26.9	0.0	18.0	13.8	48.5	1.9	2.2	19.1	1.2	16.0
⑧入札可能量と売り入札量の差=⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-3.4	0.0
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	65.28	188.39	484.23	284.25	- (対象外)	81.73	263.05	124.23	63.30	185.95
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	65.28	188.50	482.12	280.39	- (対象外)	78.96	263.05	124.40	62.52	185.95
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	65.04	188.93	480.63	277.59	- (対象外)	79.31	263.05	122.60	62.09	187.10
需要実績(自社小売分 速報値) D	66.53	192.65	487.10	274.15	- (対象外)	80.85	260.56	122.46	62.66	189.16
乖離率(%) スポット時点見込み⇔実績(速報値) =(A-D)/D	-1.9%	-2.2%	-0.6%	3.7%	-(対象外)	1.1%	1.0%	1.4%	1.0%	-1.7%
乖離率(%) GC時点見込み⇔実績(速報値) =(C-D)/D	-2.2%	-1.9%	-1.3%	1.3%	-(対象外)	-1.9%	1.0%	0.1%	-0.9%	-1.1%

^{※ 1}売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

(出典) 各社提出データより事務局作成

^{※2}間接オークション等売入札量:間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

^{※3}本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じうる。

^{※4}乖離率:需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出